

**交野市立第一中学校区  
魅力ある学校づくり事業 基本方針・基本計画  
〈概要版〉**



\*これはイメージ図です。

情（こころ）の森、英知の庭、探究の学び舎  
～グローバルコミュニケーションスクール～

令和2年3月  
交野市教育委員会

## 教育長あいさつ<sup>！</sup>

小中一貫教育は目的ではなく手段です。施設一体型小中一貫校整備も、小中一貫教育を通じて、子どもたちがこれからの社会を担って行けるよう、そのための力をつける方策です。

子どもたちに豊かな未来を切り開く力をつけるための小中一貫教育、一貫校整備のために、ここに「交野市立第一中学校区 魅力ある学校づくり事業基本方針・基本計画」を定めます。

「交野が積み重ねてきた優れた教育を実践でき、さまざまな考えが交流し、触発され、新たな発見や考えが子どもたちに生まれる」、そんな、交野市が誇れる学校建設の第一歩を踏み出しました。どうか、市民の皆さまのご理解とご支援をここからお願い申し上げます。

交野市教育委員会 教育長 北田千秋



## 交野市の新しい学校づくりに向けて<sup>！</sup>

交野市立第一中学校区は、交野市でも比較的建築後の年数が経過した校舎があることや、適正な学校規模を下回る小規模な学校があるなど、喫緊の課題を抱えています。これらの課題の解消と良好な教育環境を確保するため、「学校規模適正化基本計画」において、「第一中学校区の交野小学校・長宝寺小学校・第一中学校を統合し、交野小学校敷地に施設一体型小中一貫校を設置すること」としました。

第一中学校区における施設一体型小中一貫校の整備にあたっては、子どもたちだけでなく、地域住民も利用しやすく関わりあいを持てる、魅力ある学校づくりをめざし、学校や保護者、地域からの意見を取り入れながら検討を進めることが求められています。

新たな学校づくりの基本的な考え方を取りまとめ、「交野市立第一中学校区魅力ある学校づくり事業基本方針・基本計画」を策定し、地域住民等との協働などを視野に入れ、新しい学校整備が「魅力ある学校づくり」となる、より具体的な指針をここに定めます。

### 【交野市小中一貫教育指針（抜粋）】

交野市が設立する施設一体型小中一貫校については、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）をはじめ「義務教育学校」、4-3-2制をはじめとする学年の区切りの導入について積極的に検討を進めていく。これらの研究や検討を通じて、交野市全体の「義務教育の質を変える」ために小中一貫教育を積極的にすすめる特色のある「交野型小中一貫教育」をめざすものとする。

表 第一中学校区の基本的な考え方

		基本的な考え方
A	新学習指導要領に対応した 交野市の学びの3本柱	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 言語活用力の向上</li> <li>● 外国語教育の充実</li> <li>● プログラミング教育の推進</li> </ul>
B	第一中学校区 (交野が原学園) のめざす子ども像	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 豊かな人権感覚を持ち、自他ともに大切にす子</li> <li>● 自ら学び、よく考え、粘り強く実行する子</li> <li>● 活力を持ち、たくましい心や身体をもった子</li> </ul>
C	施設整備の場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 交野小学校、長宝寺小学校、第一中学校を統合し、現在の交野小学校敷地に施設一体型の小中一貫校を設置</li> </ul>

# 協議会ワークショップ

「かたのあしたのがっこう」と銘打ち、3つの意見交換等を行う場を設定して実施しました。

基本方針や基本計画、運用プログラム等に関する意見交換を実施するとともに、本事業における地域住民、教職員等、交野市における魅力ある学校づくり事業をソフト・ハードの両面から進めていく機運を高めるため、講演会も開催しました。

1年1組

## 地域協議会

6回のワークショップを実施し、新しい学校づくりで大切にしたい視点、工事期間中の教育環境、学校と地域の連携などについて意見交換を行いました。



1年2組

## 教職員協議会

学校視察及び3回のワークショップと講演会およびメーカーのショールーム見学を実施し、新しい学校で子どもたちに経験させたいこと、地域の人がやってみたいこと・教職員がやってみたいこと、グラウンドなどの施設配置、特別教室の使い方と設備などについて意見交換を行いました。



魅力ある学校づくり事業

## 「かたのあしたのがっこう」

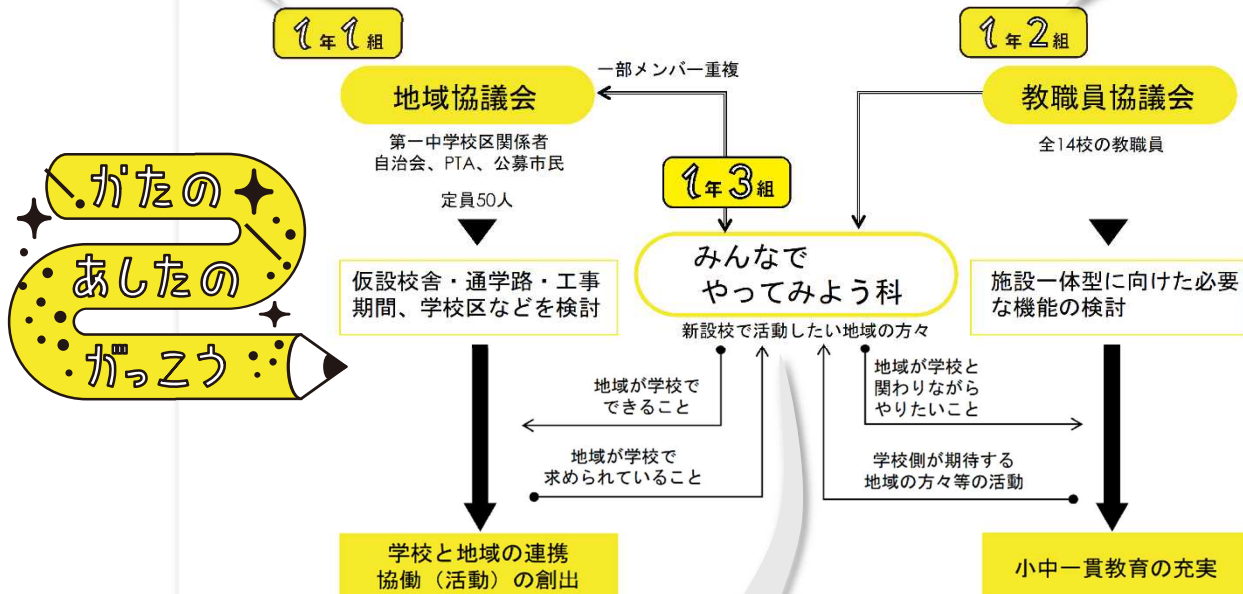


図 「かたのあしたのがっこう」の構成

1年3組

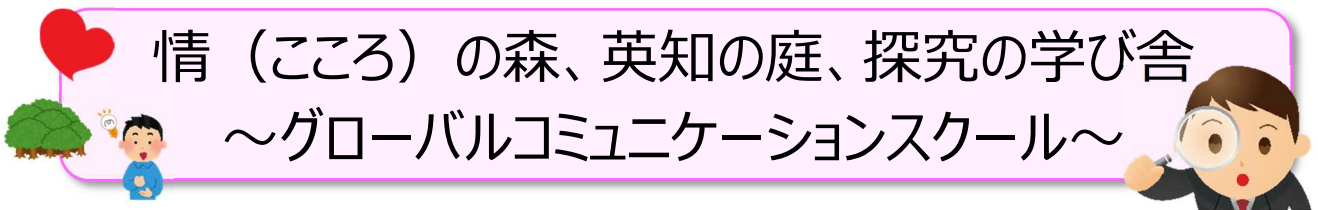
## みんなでやってみよう科

5回のワークショップを実施し、学校と地域がつながること、交野らしいあたらしい学校づくり、やってみたい活動を考えよう、活動しやすい学校の受け入れルールを考えよう、活動の企画づくりなどについて意見交換を行いました。



# 魅力ある学校づくりの基本方針

## 【メインコンセプト】



メインコンセプトの「情（こころ）の森、英知の庭、探究の学び舎」で育っていく子どもたちを地域の人たちが見守り一緒に育てていきます。それにより子どもたちの「学び」の創造性を高め、人が「集い」様々な「つながり」が生まれ、そしてそれが地域の魅力や誇りになる学校となっていくことを「めざすべき学校像」と定め、「学び」、「集い」、「つながり」という3つのサブコンセプトを定めます。

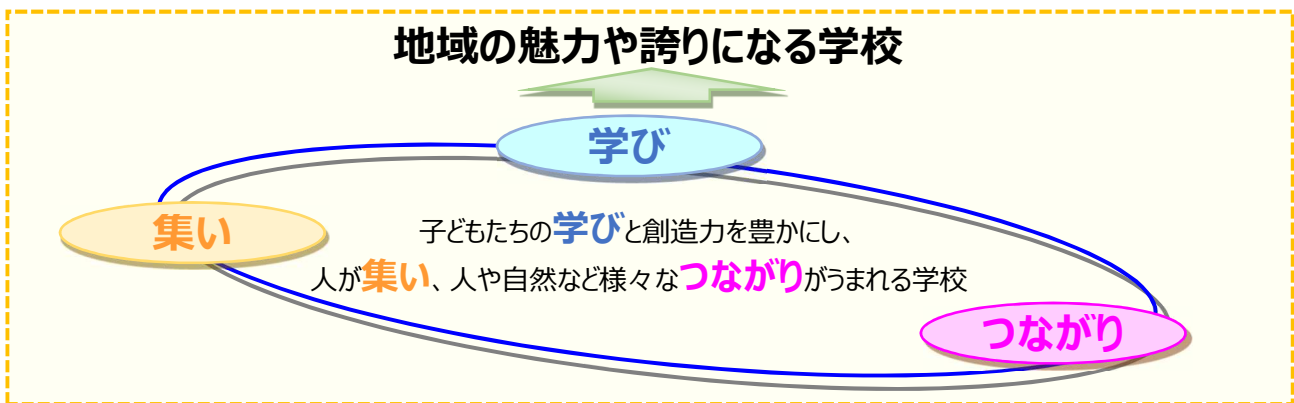
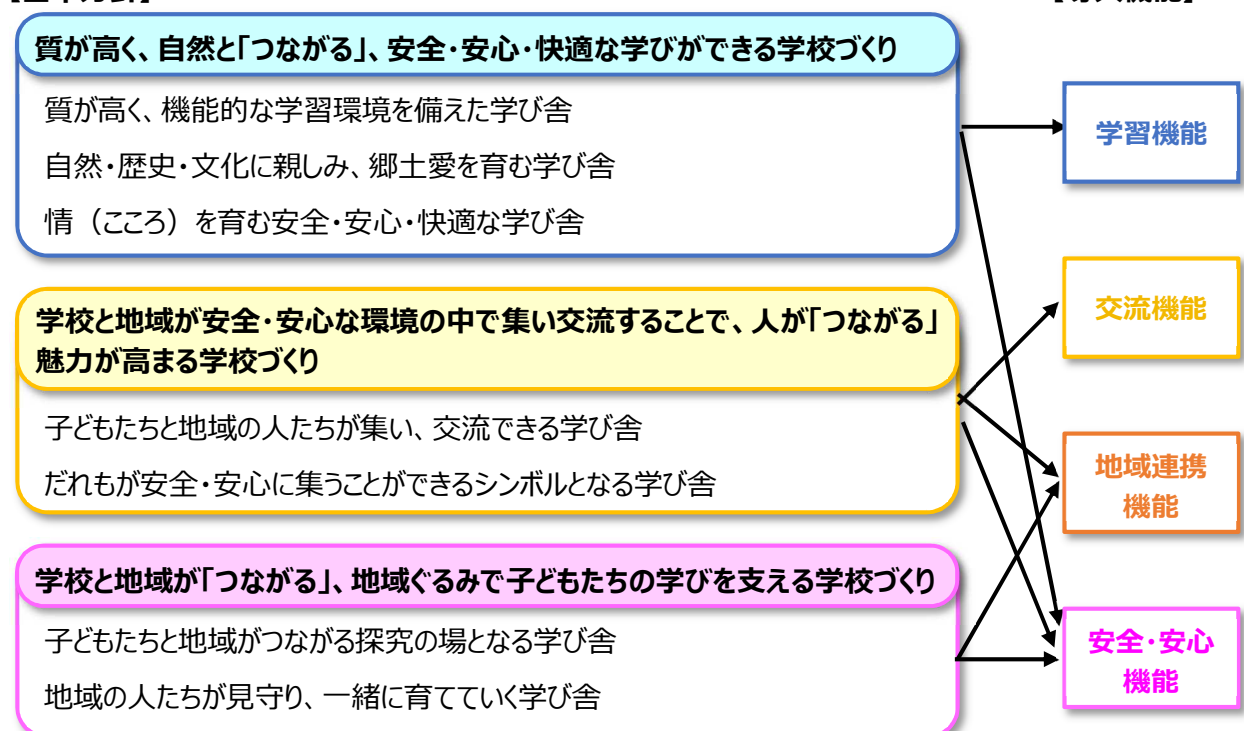


図 めざすべき学校像と3つのサブコンセプト

「メインコンセプト」と「めざすべき学校像」、そして「3つのサブコンセプト」を踏まえ、基本方針と導入機能を以下のように設定します。

## 【基本方針】

## 【導入機能】



## 魅力ある学校づくりの導入機能と諸室

学習機能、交流機能、地域連携機能、安全・安心機能に対応する諸室を以下のように整理します。

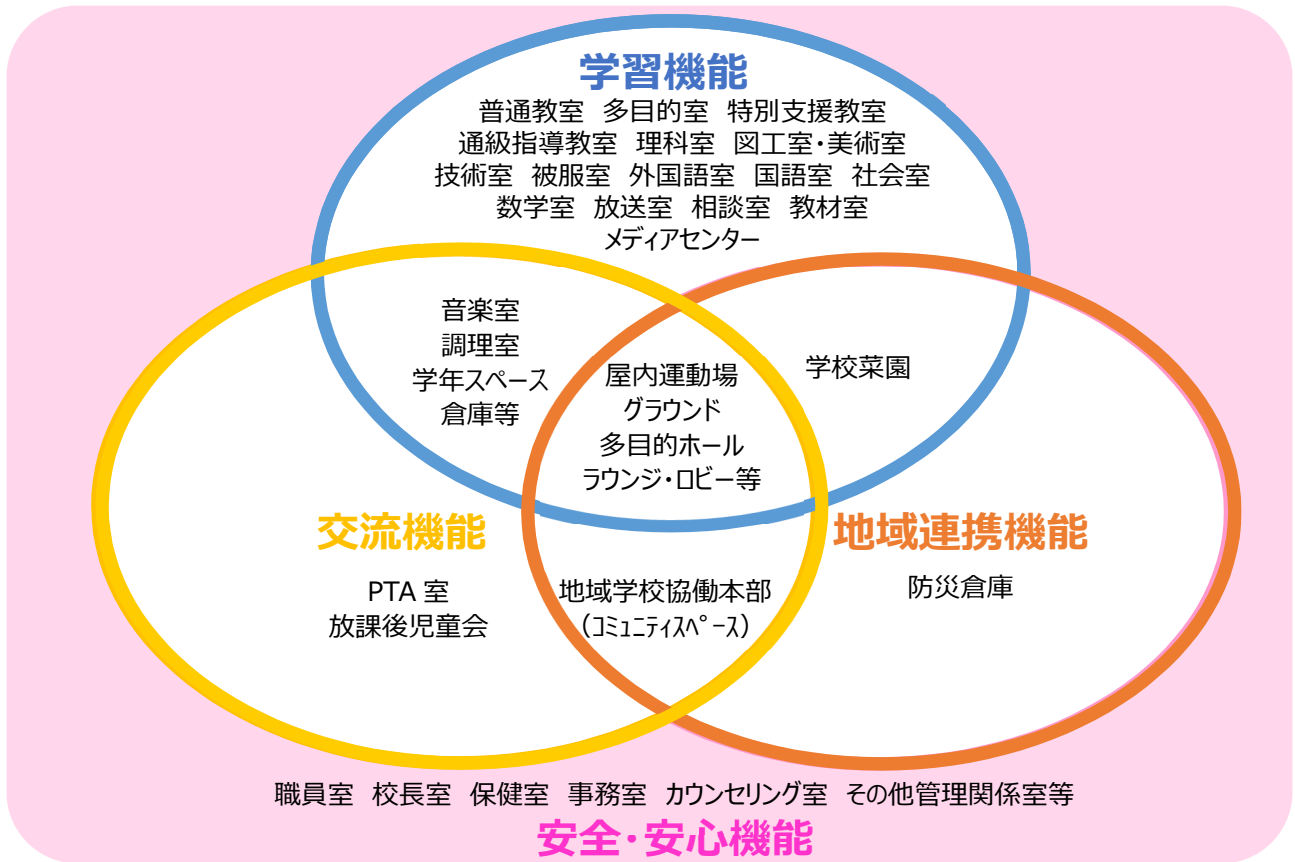


図 諸室の機能分類

## 全体配置と動線計画

これまでの学校の利用状況や協議会ワークショップの結果、基本方針等を踏まえ、必要となる広さと、高学年と低学年の同時利用の際にも安全性に問題ない配置の運動場を確保するため、敷地形状より計画地北西側に校舎（屋内運動場（ホール）含む）を配置し、運動場はメイングラウンドを南側、サブグラウンドを東側に配置します。

また、駐車場は、児童生徒の安全性を考慮し、児童生徒の通学路として利用しない北側に配置します。

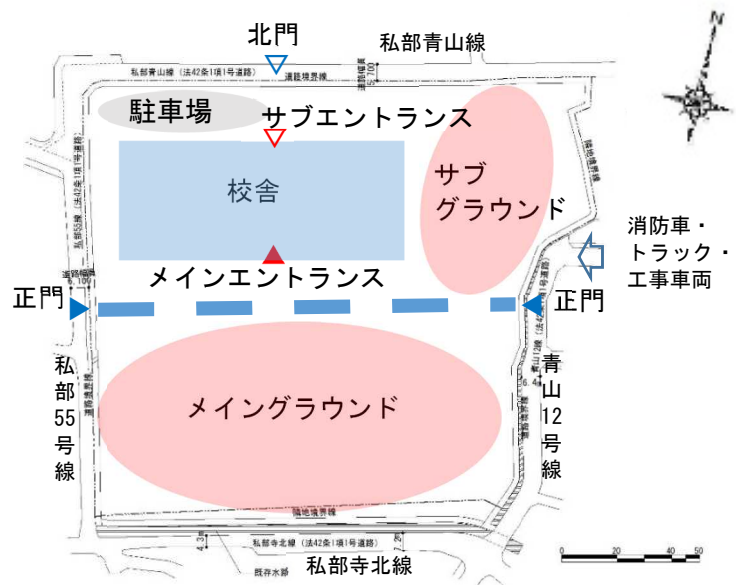


図 全体配置・動線図



\*これはイメージ図です。

## 配置プラン（案）および諸室のイメージ

基本方針・諸室の配置方針を踏まえ、「サブグラウンドを広く確保できるように屋内運動場を北西部分に配置する」「地域開放ゾーンとのセキュリティゾーンを明確にする」「普通教室の多くを南向きに配置する」を配置プラン検討の共通条件として設定し、交流空間の配置の在り方を基軸に、今後、配置プランを検討していきます。

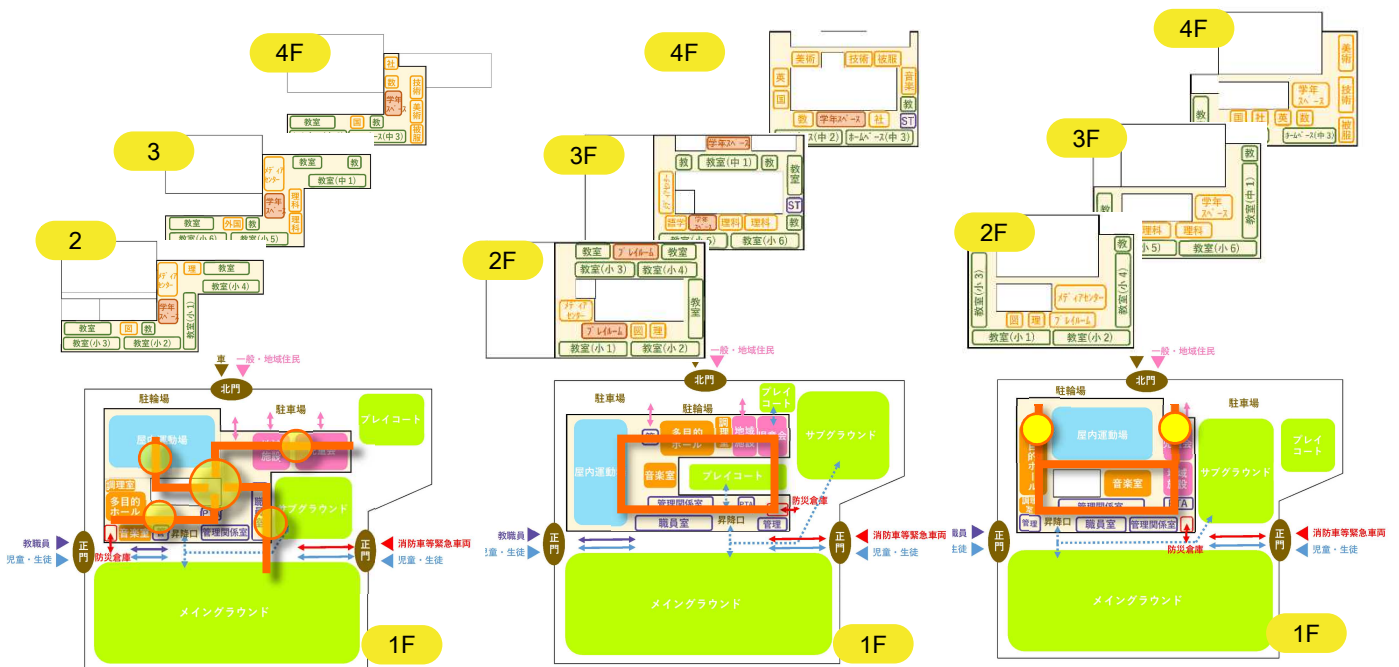


図 配置プラン図（検討案）

## 工事期間中の教育環境の在り方（方針）<sup>+</sup>

新校舎建設工事期間中における第一中学校区の児童の学習場所について、地域協議会ワークショップにおいて意見の聴取を行いその結果を踏まえ、交野市学校教育審議会にて審議を重ねました。

交野市学校教育審議会での審議を経た中間答申を踏まえ、工事期間中における教育環境の在り方について教育委員会で慎重に審議した結果、「工事期間中の教育環境の在り方（方針）」として以下のよう

### (1) 工事期間中の学びの場について

工事期間中の交野小学校児童は、長宝寺小学校の敷地に通うこととし、長宝寺小学校の既存の校舎を使用するとともに、既存校舎の施設以上に必要な部分は長宝寺小学校の中庭等に仮設校舎を設置し、学びの場を確保します。

### (2) 施設一体型小中一貫校の開校と小学校の統合について

施設一体型小中一貫校は、できる限り早期に開校することが望ましいと考え、令和7年4月までの新設開校をめざし、施設整備に努めます。

工事着手となる令和4年4月に、現在の長宝寺小学校敷地で交野小学校と長宝寺小学校を統合校とし、長宝寺小学校の小規模状態の解消に努めます。

### (3) 通学の安全について

通学距離が長くなる地域はありますが、「学校規模適正化基本方針」にある概ね2 km以内の通学距離であることや、市内の他の小学校の通学距離や現在の交野小学校の通学距離と比較して著しく長いとは言えないことから、スクールバスの運行は行なわないこととします。

工事期間中の通学については、児童の安全を第一に考え、今後とも学校・保護者・地域の方々の意見を聞きながら、通学路の危険箇所の把握や様々な安全対策等について検討するとともに、関係部局、関係機関等と連携し、通学路の設定や通学の安全確保について、ハード、ソフト両面からの安全対策に取り組みます。

### (4) 魅力ある学校づくりに向けて

令和7年4月までに開校をめざす施設一体型小中一貫校の「魅力ある学校づくり」を視野に入れ、学校、保護者や地域の方々から新設校の学校コンセプトに関する意見等を踏まえ、令和4年度から開校する交野小学校・長宝寺小学校の統合校についても、第一中学校との小中一貫教育を含め特色ある学校となるよう検討を進めます。



図 学年スペース（イメージ）



図 中庭（イメージ）

# 事業スケジュール

## 【開校までのおおむねの流れ】

- 施設一体型小中一貫校の令和7年4月までの開校に向けて、下記に示すようなスケジュールを念頭に進めていくものとします。
- 今後、施設に関する設計、工事中の長宝寺小学校の仮設校舎・校舎改修の設計ほか、教育方法の決定やコミュニティスクールの導入など、新設校として多様な関連事項等を検討する必要があります。
- 関係者・関係機関等との調整・協議、ワークショップ等の意見聴取を踏まえ、整備事業を推進します。

	令和2年度 (2020年)	令和3年度 (2021年)	令和4年度 (2022年)	令和5年度 (2023年)	令和6年度 (2024年)	令和7年度 (2025年)
交野小学校 (計画敷地)	交野小学校					
	新校舎基本設計		実施設計		新校舎建築工事	
長宝寺小学校	仮設校舎・既存校舎改修設計	施工				
		長宝寺小学校		旧校舎解体撤去工事		
第一中学校						
			第一中学校			
			交野小学校・長宝寺小学校統合校			

図 事業スケジュール



\*これはイメージ図です。

交野市立第一中学校区 魅力ある学校づくり事業  
 基本方針・基本計画（概要版）  
 令和2年3月発行 交野市教育委員会

〒576-0052 大阪府交野市私部2-29-1  
 Tel 072-810-8010  
 Fax 072-892-4800